

理 科

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書 ◆	理科 301 401 501 601	A 4 812	平成31年
4	大日本図書	大日本 ◆	理科 302 402 502 602	A B 844	
11	学校図書	学 図 ◆	理科 303 403 503 603	A B 812	
17	教育出版	教 出 ◆	理科 304 404 504 604	A 4 変型 922	
26	信州教育出版	信 教 ◆	理科 305 405 505 605	A B 680	
61	振興出版社啓林館	啓林館 ◆	理科 306 406 506 606	A B 812	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

校 種	聴覚障害特別支援学校	肢体不自由・病弱特別支援学校	
児童の実態	・両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上で、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度である。	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度である。 ・慢性の疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度である。	
観点			
内容の 取扱い等	1 障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等	・視覚的な方法等を活用して、観察や実験等の学習活動が工夫できるもの。 ・生活経験を広げるような学習活動が紹介されているもの。	・上肢の操作を伴うものであっても、観察や実験等の学習活動が工夫できるもの。 ・生活に結び付き、生活経験を広げる学習活動が示されているもの。
	2 障害への配慮を要する内容等	・言葉や音を聞き取る活動があり、観察や実験等の学習活動に困難が想定されるもの。	・上肢の操作を伴うため、観察や実験等の学習活動に困難が想定されるもの。 ・アレルギー疾患等に関わる配慮が必要なものの。
構成上の工夫	・聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの。 ・学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの。	・まひによる注視の困難を補えるように、各ページの構成が整理されているもの。 ・通院等による学習空白を補えるように、学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されていたり、各単元等のまとまりが記されていたりするもの。 ・写真、図表等で視覚的に説明されているもの。 ・実験、観察等の結果が明確に記述されているもの。 ・ページをめくる等の動作が難しい場合があるため、見開きページで学べるようになっているもの。	

小学部 理科(聴覚障害特別支援学校)

	発行者	東書	大日本
内	内容A「物質・エネルギー」 ページ数	260 最少	290
	内容B「生命・地球」 ページ数	399	426
	「物質・エネルギー」 観察・実験の数	54	48 最少
	「生命・地球」 観察・実験の数	65	63
	「物質・エネルギー」 ものづくりの種類数	14 最少	25 最多
	「生命・地球」 ものづくりの種類数	0 最少	0 最少
	「物質・エネルギー」 プログラミング教育の内容の数	2	1 最少
	「生命・地球」 プログラミング教育の内容の数	0	0
	「物質・エネルギー」 発展的な内容の数	7 最少	17 最多
	「生命・地球」 発展的な内容の数	10 最少	23
容	聴覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①視覚的な方法等を活用して、観察や実験等の学習活動が工夫できるもの。 ②生活経験を広げるような学習活動が紹介されているもの。	220箇所 ①3年「太陽の光を調べよう」では、温度計を使って、日なたの地面と日陰の地面の温度を測る活動があり、視覚を活用した学習ができる。(P97) ②6年「てこのはたらき」では、ペンチや栓抜きなど、身の回りにおいてこを利用した道具の仕組みを調べる活動があり、生活経験を広げることができる。(P145)	147箇所 ①5年「もののとけ方」では、電子天秤を使って、食塩を入れた水の重さを測る活動があり、視覚を活用した学習ができる。(P109) ②3年「じしゃくのふしぎ」では、アルミニウム箔や空き缶など、身の回りにある物について、磁石に引き付けられるかどうか調べる活動があり、生活経験を広げることができる。(P149)
	聴覚障害への配慮を要する内容等について ①言葉や音を聞き取る活動があり、観察や実験等の学習活動に困難が想定されるもの。	9箇所 ①5年「ふりこのきまり」では、曲を流してふりこを振ってみる活動があり、学習の際に配慮が必要である。(P151)	7箇所 ①6年「体のつくりとはたらき」では、胸に聴診器を当てて拍動数を調べる活動があり、学習の際に配慮が必要である。(P45)
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	3年最初 14ポイント 6年最後 13ポイント	3年最初 14ポイント 6年最後 13ポイント
	欄外の文字の大きさ	3年最初 8ポイント 6年最後 8ポイント	3年最初 14ポイント 6年最初 8ポイント
	ふりがな	未習得及び難読漢字有	未習得及び難読漢字有
	折り込みページの箇所数	2箇所	1箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの。 ②学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの。	①観察や実験の手順を、番号や矢印、写真や絵で示してある。(5年P112、113など) ②問題や観察の要点、まとめを大きな文字で記述している。(4年P45、46など)	①観察や実験の手順を写真や絵で示してある。(4年P87など) ②問題や観察の要点、まとめを大きな文字や枠囲みで記述している。(3年P153、154など)
③安全・衛生への配慮箇所数	143箇所	138箇所	
参考	一次エネルギーや再生可能エネルギーの扱い	あり	あり
	持続可能な社会づくりについての扱い	あり	あり

小学部 理科(聴覚障害特別支援学校)

	発行者	学図	教出
内	内容A「物質・エネルギー」 ページ数	293	314 最多
	内容B「生命・地球」 ページ数	413	484 最多
	「物質・エネルギー」 観察・実験の数	61	58
	「生命・地球」 観察・実験の数	64	58
	「物質・エネルギー」 ものづくりの種類数	20	17
	「生命・地球」 ものづくりの種類数	2 最多	1
	「物質・エネルギー」 プログラミング教育の内容の数	1 最少	1 最少
	「生命・地球」 プログラミング教育の内容の数	0	0
	「物質・エネルギー」 発展的な内容の数	15	16
	「生命・地球」 発展的な内容の数	22	25
容	聴覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①視覚的な方法等を活用して、観察や実験等の学習活動が工夫できるもの。 ②生活経験を広げるような学習活動が紹介されているもの。	167箇所 ①6年「植物と養分と水」では、食用色素を使って、ホウセンカの水の通り道を調べる活動があり、視覚を活用した学習ができる。(P55、56) ②4年「季節と生き物の様子」では、校庭や野原で、昆虫などの動物の様子を調べる活動があり、生活経験を広げることができる。(P10、11)	191箇所 ①4年「もののあたま方」では、金属の板や示温インクを使って、金属が温まる順を調べる活動があり、視覚を活用した学習ができる。(P159、160) ②6年「水溶液」では、レモンやカビ取り剤など、身の回りにある水溶液の働きを調べる活動があり、生活経験を広げることができる。(P189)
	聴覚障害への配慮を要する内容等について ①言葉や音を聞き取る活動があり、観察や実験等の学習活動に困難が想定されるもの。	4箇所 ①3年「風のはたらき」では、風車が回っている時の音を聞く活動があり、学習の際に配慮が必要である。(P108、109)	4箇所 ①3年「音」では、糸電話を作って友達と話す活動があり、学習の際に配慮が必要である。(P137)
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	3年最初 14ポイント 6年最後 13ポイント	3年最初 15ポイント 6年最後 13ポイント
	欄外の文字の大きさ	3年最初 10ポイント 6年最後 11ポイント	3年最初 8ポイント 6年最後 8ポイント
	ふりがな	未習得及び難読漢字有	未習得及び難読漢字有
	折り込みページの箇所数	0箇所	3箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの。 ②学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの。	①観察や実験の手順を枠囲みし、写真や絵で示してある。(3年P151など) ②問題と分かったことを、枠囲みで記述している。(5年154、155など)	①観察や実験の手順を、番号や矢印、写真や絵で示してある。(5年P34、35など) ②問題、観察・実験、結論を大きな文字と枠囲みで記述している。(3年P93、94など)
③安全・衛生への配慮箇所数	122箇所	173箇所	
参考	一次エネルギーや再生可能エネルギーの扱い	あり	あり
	持続可能な社会づくりについての扱い	あり	あり

小学部 理科(聴覚障害特別支援学校)

	発行者	信教	啓林館
内	内容A「物質・エネルギー」 ページ数	269	266
	内容B「生命・地球」 ページ数	368 最少	402
	「物質・エネルギー」 観察・実験の数	105 最多	55
	「生命・地球」 観察・実験の数	105 最多	57 最少
	「物質・エネルギー」 ものづくりの種類数	25 最多	16
	「生命・地球」 ものづくりの種類数	1	2 最多
	「物質・エネルギー」 プログラミング教育の内容の数	1 最少	1 最少
	「生命・地球」 プログラミング教育の内容の数	0	0
	「物質・エネルギー」 発展的な内容の数	14	11
	「生命・地球」 発展的な内容の数	20	33 最多
容	聴覚障害のある児童が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①視覚的な方法等を活用して、観察や実験等の学習活動が工夫できるもの。 ②生活経験を広げるような学習活動が紹介されているもの。	208箇所 ①3年「じしゃくのせいしつ」では、方位磁針を使って、棒磁石の向きが指している方位を調べる活動があり、視覚を活用した学習ができる。(P143) ②4年「水のゆくえ」では、池の水面や地面など、身近な場所で水が蒸発しているかどうか調べる活動があり、生活経験を広げることができる。(P183、184)	165箇所 ①4年「電気のはたらき」では、プロペラを使って、乾電池をつなぐ向きとモーターの回る向きを調べる活動があり、視覚を活用した学習ができる。(P35) ②5年「台風と気象情報」では、防災グッズの準備や避難経路の確認など、災害に対する備えについて紹介されており、生活経験を広げることができる。(P58)
	聴覚障害への配慮を要する内容等について ①言葉や音を聞き取る活動があり、観察や実験等の学習活動に困難が想定されるもの。	6箇所 ①5年「ふりこの運動」では、振り子の動きを利用したおもちゃとして、メロノームを作る活動が紹介されており、学習の際に配慮が必要である。(P151)	4箇所 ①6年「発電と電気の利用」では、コンデンサーにためた電気で電子オルゴールを鳴らす活動があり、学習の際に配慮が必要である。(P177)
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	3年最初 17ポイント 6年最後 13ポイント	3年最初 19ポイント 6年最後 16ポイント
	欄外の文字の大きさ	3年最初 8ポイント 6年最後 8ポイント	3年最初 7ポイント 6年最後 7ポイント
	ふりがな	未習得及び難読漢字有	未習得及び難読漢字有
	折り込みページの箇所数	0箇所	1箇所
	障害の状態に応じた事項、その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図表等で視覚的に説明しているもの。 ②学習のポイント等が大きな文字や枠囲み等で簡潔に記されたもの。	①観察や実験の手順を枠囲みし、写真や絵で示してある。(6年P45など) ②問題を大きな文字で示すとともに、まとめを枠囲みで記述している。(4年P101、103など)	①観察や実験の手順を枠囲みし、写真や絵で示してある。(4年P118、119など) ②問題、観察・実験、まとめを、大きな文字と矢印で記述している。(3年P105、106など)
③安全・衛生への配慮箇所数	88箇所	163箇所	
参考	一次エネルギーや再生可能エネルギーの扱い	あり	あり
	持続可能な社会づくりについての扱い	あり	あり

小学部 理科(肢体不自由・病弱特別支援学校)

発行者		東書	大日本
内	内容A「物質・エネルギー」 ページ数	260 最少	290
	内容B「生命・地球」 ページ数	399	426
	「物質・エネルギー」 観察・実験の数	54	48 最少
	「生命・地球」 観察・実験の数	65	63
	「物質・エネルギー」 ものづくりの種類数	14 最少	25 最多
	「生命・地球」 ものづくりの種類数	0 最少	0 最少
	「物質・エネルギー」 プログラミング教育の内容の数	2	1 最少
	「生命・地球」 プログラミング教育の内容の数	0	0
	「物質・エネルギー」 発展的な内容の数	7 最少	17 最多
	「生命・地球」 発展的な内容の数	10 最少	23
容	肢体不自由・病弱の児童が 興味・関心をもって取り組むこ とができる単元等について ①上肢の操作を伴うもので あっても、観察や実験等の学 習活動が工夫できるもの。 ②生活に結び付き、生活経験 を広げる学習活動が示されて いるもの。	58箇所 ①6年「大地のつくり」では、がけを観察するこ とができない時には、教科書の写真や博物館 などの資料を用いて調べを示してある。 (P104) ②4年「物のあたままり方」では、暖房をつけて いる室内の空気の温度を調べる活動があり、 生活に結び付いている。(P145)	44箇所 ①6年「大地のつくりと変化」では、流れる水のは たらきと地層のき方の関係を調べる実験 において、砂と泥と水を瓶に入れて振った後 に、観察する方法を示してある。(P133) ②4年「雨水のゆくえ」では、雨上がりの校庭で 雨水の流れを観察する活動があり、生活経験 を広げることができる。(P80、81)
	肢体不自由・病弱への配慮を 要する内容等について ①上肢の操作を伴うため、観 察や実験等の学習活動に困 難が想定されるもの。 ②アレルギー疾患等にかか わる配慮が必要なもの。	95箇所 ①5年「花から実へ」では、ヘチマの花のめし べの先端に筆で花粉を付ける活動があり、学 習の際に困難がある。(P61) ②3年「たねをまこう」では、植物の種をまく際 に、指で土に穴をあける活動があり、土に直接 触れるため、配慮を要する。(P19)	87箇所 ①3年「太陽の光」では、虫眼鏡で日光を集め て、段ボール紙に当てる実験があり、学習の際 に困難がある。(P127) ②4年「季節と生物2 春」では、植物の苗を花 壇などに植え替える活動があり、土に直接触 れるため、配慮を要する。(P89)
構成 上の 工夫	本文の文字の大きさ	3年最初 14ポイント 6年最後 13ポイント	3年最初 14ポイント 6年最後 13ポイント
	欄外の文字の大きさ	3年最初 8ポイント 6年最後 8ポイント	3年最初 14ポイント 6年最初 8ポイント
	ふりがな	未習得及び難読漢字有	未習得及び難読漢字有
	折り込みページの箇所数	2箇所	1箇所
	障害の状態に応じた事項、 その他 ①まひによる注視の困難を補 えるように、各ページの構成 が整理されているもの。 ②通院等による学習空白を 補えるように、学習のポイント 等が大きな文字や枠囲み等 で簡潔に記されていたり、各 単元等のまとめが記されて いたりするもの。 ③写真、図表等で視覚的に 説明されているもの。 ④実験、観察等の結果が明 確に記述されているもの。 ⑤ページをめくる等の動作が 難しい場合があるため、見開 きページで学べるようになっ ているもの。	①観察や実験の手順を、番号や矢印、写真や 絵で示してある。(5年P112、113など) ②問題や観察の要点、まとめを大きな文字で 記述してある。(4年P45、46など) ③5年「魚のたんじょう」では、メダカの卵の中 の変化を写真で視覚的に説明してある。(P45) ④4年「自然のなかの水のすがた」では、ビー カーの水の量の変化を調べた実験の結果を写 真を用いて示してある。(P104) ⑤3年「トンボやバッタを育てよう」では、昆虫の 卵から成虫までの変化について、見開きの左 から右に、写真と説明文で示してある。(P44、 45)	①観察や実験の手順を写真や絵で示してあ る。(4年P86、87など) ②問題や観察の要点、まとめを大きな文字や 枠囲みで記述してある。(3年P153、154など) ③6年「体のつくりとはたらき」では、消化と吸 収の仕組みについて、絵を用いて視覚的に説 明してある。(P52、53) ④5年「電磁石の性質」では、コイルの巻き数と 電磁石の強さの関係を調べた実験の結果を写 真や記録例を用いて示してある。(P150) ⑤5年「ふりこの動き」では、ふりこが1往復す る時間に関する実験において、実験の条件や 記録例を見開きで示してある。(P130、131)
	⑥安全・衛生への配慮箇所数	143箇所	138箇所
	参 考	一次エネルギーや再生可能エネ ルギーの扱い	あり
持続可能な社会づくりについての 扱い		あり	あり

小学部 理科(肢体不自由・病弱特別支援学校)

	発行者	学図	教出
内	内容A「物質・エネルギー」 ページ数	293	314 最多
	内容B「生命・地球」 ページ数	413	484 最多
	「物質・エネルギー」 観察・実験の数	61	58
	「生命・地球」 観察・実験の数	64	58
	「物質・エネルギー」 ものづくりの種類数	20	17
	「生命・地球」 ものづくりの種類数	2 最多	1
	「物質・エネルギー」 プログラミング教育の内容の数	1 最少	1 最少
	「生命・地球」 プログラミング教育の内容の数	0	0
	「物質・エネルギー」 発展的な内容の数	15	16
	「生命・地球」 発展的な内容の数	22	25
容	肢体不自由・病弱の児童が 興味・関心をもって取り組むこ とができる単元等について ①上肢の操作を伴うもので あっても、観察や実験等の学 習活動が工夫できるもの。 ②生活に結び付き、生活経験 を広げる学習活動が示されて いるもの。	61箇所 ①3年「光を調べよう」では、鏡を使って集めた 日光の温度を測る活動において、温度計の代 わりに放射温度計を使う方法を示してある。(P 98) ②5年「雲と天気の変化」では、雲の様子を観 察する活動があり、生活に結び付いている。 (P81)	55箇所 ①5年「流れる水と土地」では、実際に川に 行って観察する方法のほかに、インターネット のウェブサイトを活用して川の上流や下流の 様子を調べる方法を示してある。(P121) ②6年「電気の利用」では、身の回りで利用し ている電気の性質やはたらきについて調べる 活動があり、生活に結び付いている。(P209)
	肢体不自由・病弱への配慮を 要する内容等について ①上肢の操作を伴うため、観 察や実験等の学習活動に困 難が想定されるもの。 ②アレルギー疾患等にかか わる配慮が必要なもの。	95箇所 ①6年「電気と私たちの生活」では、手回し発 電機で、電流の大きさや向きを変える実験が あり、学習の際に困難がある。(P179) ②4年「雨水の流れ」では、校庭や花壇など における土の粒と水の染み込み方の関係を調 べる活動があり、土に直接触れるため、配慮を要 する。(P144)	98箇所 ①4年「とじこめた空気や水」では、注射器に閉 じ込めた空気を押して体積と手ごたえを調べる 実験があり、学習の際に困難がある。(P119) ②3年「植物を育てよう」では、ハウセンカの苗 の土を洗い落とす活動があり、土に直接触れ るため、配慮を要する。(P33)
構 成 上 の 工 夫	本文の文字の大きさ	3年最初 14ポイント 6年最後 13ポイント	3年最初 15ポイント 6年最後 13ポイント
	欄外の文字の大きさ	3年最初 10ポイント 6年最後 11ポイント	3年最初 8ポイント 6年最後 8ポイント
	ふりがな	未習得及び難読漢字有	未習得及び難読漢字有
	折り込みページの箇所数	0箇所	3箇所
	障害の状態に応じた事項、 その他 ①まひによる注視の困難を補 えるように、各ページの構成 が整理されているもの。 ②通院等による学習空白を 補えるように、学習のポイント 等が大きな文字や枠囲み等 で簡潔に記されていたり、各 単元等のまとめが記されて いたりするもの。 ③写真、図表等で視覚的に 説明されているもの。 ④実験、観察等の結果が明 確に記述されているもの。 ⑤ページをめくる等の動作が 難しい場合があるため、見開 きページで学べるようになっ ているもの。	①観察や実験の手順を枠囲みし、写真や絵で 示してある。(3年P151など) ②問題と分かったことを、枠囲みで記述してあ る。(5年154、155など) ③6年「火山の噴火と地震」では、地震による 大地の変化について、写真を用いて視覚的に 示してある。(P140、141) ④4年「月と星」では、月の動きを調べた結果を 写真や記録例を用いて示してある。(P98) ⑤3年「かげと太陽」では、太陽の一日の動き を見開きの左から右に、写真で示してある。(P 32、33)	①観察や実験の手順を、番号や矢印、写真や 絵で示してある。(5年P34、35など) ②問題、観察・実験、結論を大きな文字と枠囲 みで記述してある。(3年P93、94など) ③3年「チョウをそだてよう」では、トンボやバッ タなど、様々な昆虫の育ち方について、写真で 視覚的に示してある。(P50) ④5年「流れる水と土地」では、水量と流れる 水のはたらきとの関係を調べた結果を写真で 示してある。(P136) ⑤6年「大地のつくり」では、様々な地域にある 地層の写真を見開きで示してある。(P122、 123)
	⑥安全・衛生への配慮箇所数	122箇所	173箇所
	参 考	一次エネルギーや再生可能エネ ルギーの扱い	あり
持続可能な社会づくりについての 扱い		あり	あり

小学部 理科(肢体不自由・病弱特別支援学校)

発行者		信教	啓林館	
内	内容A「物質・エネルギー」 ページ数	269	266	
	内容B「生命・地球」 ページ数	368 最少	402	
	「物質・エネルギー」 観察・実験の数	105 最多	55	
	「生命・地球」 観察・実験の数	105 最多	57 最少	
	「物質・エネルギー」 ものづくりの種類数	25 最多	16	
	「生命・地球」 ものづくりの種類数	1	2 最多	
	「物質・エネルギー」 プログラミング教育の内容の数	1 最少	1 最少	
	「生命・地球」 プログラミング教育の内容の数	0	0	
	「物質・エネルギー」 発展的な内容の数	14	11	
	「生命・地球」 発展的な内容の数	20	33 最多	
	容	肢体不自由・病弱の児童が 興味・関心をもって取り組むこ とができる単元等について ①上肢の操作を伴うもので あっても、観察や実験等の学 習活動が工夫できるもの。 ②生活に結び付き、生活経験 を広げる学習活動が示されて いるもの。	60箇所 ①5年「植物の成長」では、ペットボトルや脱脂綿を使って水耕栽培をする活動を紹介してある。(P39) ②6年「月と太陽」では、月に見立てたボールに光を当てて調べる活動があり、生活に結び付いている。(P83)	73箇所 ①4年「ものの温度と体積」では、温度による体積の変化を調べる実験において、丸底フラスコの代わりに、ペットボトルなどを活用する方法を示してある。(P113) ②3年「じしゃくのふしぎ」では、はさみや硬貨など、身の回りの物が磁石に付くかどうか調べる実験があり、生活に結び付いている。(P127)
		肢体不自由・病弱への配慮を 要する内容等について ①上肢の操作を伴うため、観 察や実験等の学習活動に困 難が想定されるもの。 ②アレルギー疾患等にかか わる配慮が必要なもの。	88箇所 ①4年「人の体のつくりと運動」では、重いものを持ち上げて、筋肉の様子を調べる活動があり、学習の際に困難がある。(P126) ②3年「太陽とかけを調べよう」では、影の向きと太陽の位置を調べる活動があり、長時間日光に直接当たる可能性があり、配慮を要する。(P11)	81箇所 ①6年「てこのはたらき」では、棒のてこで、力点の位置だけを動かして、手応えを比べる活動があり、学習の際に困難がある。(P155) ②3年「日なたと日かげの地面」では、日なたと日陰の地面に、手で直接触れて比べる活動があり、配慮を要する。(P93)
構成上の工夫	本文の文字の大きさ	3年最初 17ポイント 6年最後 13ポイント	3年最初 19ポイント 6年最後 16ポイント	
	欄外の文字の大きさ	3年最初 8ポイント 6年最後 8ポイント	3年最初 7ポイント 6年最後 7ポイント	
	ふりがな	未習得及び難読漢字有	未習得及び難読漢字有	
	折り込みページの箇所数	0箇所	1箇所	
	障害の状態に応じた事項、 その他 ①まひによる注視の困難を補 えるように、各ページの構成 が整理されているもの。 ②通院等による学習空白を 補えるように、学習のポイント 等が大きな文字や枠囲み等 で簡潔に記されていたり、各 単元等のまとめが記されて いたりするもの。 ③写真、図表等で視覚的に 説明されているもの。 ④実験、観察等の結果が明 確に記述されているもの。 ⑤ページをめくる等の動作が 難しい場合があるため、見開 きページで学べるようになって いるもの。	①観察や実験の手順を枠囲みし、写真や絵で示してある。(6年P45など) ②問題を大きな文字で示すとともに、まとめを枠囲みで記述してある。(4年P101、103など) ③5年「花のつくりと実」では、様々な植物の花粉について、写真で視覚的に示してある。(P55) ④3年「光のせいしつ」では、虫眼鏡で日光を集めた結果を、枠囲みで文章を用いて示してある。(P106) ⑤4年「生き物のくらし～夏～」では、夏の時期に観察できる身近な植物を、見開きの夏の風景のイラストに重ねた写真で示してある。(P52、53)	①観察や実験の手順を枠囲みし、写真や絵で示してある。(4年P118、119など) ②問題、観察・実験、まとめを、大きな文字と矢印で記述してある。(3年P107から109までなど) ③6年「大地のつくりと変化」では、地震災害に備えた取組について、写真や絵で視覚的に示してある。(P142、143) ④5年「電流と電磁石」では、電流の大きさを変えたり、コイルの巻き数を変えた時の電磁石の強さを調べた実験の結果を、写真を用いて示してある。(P166) ⑤6年「生物どうしのつながり」では、水の循環について、写真や絵を用いて見開きで示してある。(P84、85)	
	⑥安全・衛生への配慮箇所数	88箇所	163箇所	
	参考	一次エネルギーや再生可能エネルギーの扱い	あり	あり
持続可能な社会づくりについての扱い		あり	あり	